

もっと「ヘルプカード」を

みなさんに
知ってほしかモン！

広めたいんだモン！



©2010 熊本県くまモン



Q: ヘルプカードってなに？

A: 病気や障がいのある方などが、緊急連絡先や必要な支援内容などを記載し、周囲の方に配慮を必要としていることを知らせるためのものです。

カードを見かけたら、思いやりのある行動をお願いします。

Q: どこでもらえるの？

A: 県庁(健康福祉政策課)、県保健所、県福祉総合相談所及び県内の各市町村の福祉担当窓口にて、**無料**(申請不要)で配布しています。

県のホームページに印刷用データを公開していますので、自分で作ることもできます。

熊本県 ヘルプカード

検索

Q: どうやって使うの？

A: 名札ケースに入れて首から下げたり、ストラップを使ってカバンにつけたり、周囲から見えやすい箇所につけて携行してください。

カードの裏面にはご自身の症状や支援してほしいことなどを自由に書き込むことができます。

活用例は裏面をご覧ください

ヘルプカードの活用例

個人情報が含まれる場合は、市販のプライバシーシールを貼るなどの対応をお願いします。

裏面はボールペンでも書きやすいように加工されています！

裏面

私が手伝ってほしいこと

(記入例)

- の発作があり、意識を失うことがありますが、数分でおさまります。
- 発作中はゆすったり、叩いたり、大声をかけたりしないでください。
- 発作後は眠ってしまうことがありますので、危険な場所いたら移動させてください。
- 緊急連絡先：***-****-**** (家族)

穴にストラップを通せるのでカバンにつけることができます！



©2010 熊本県くまモン

裏面には症状や支援してほしいこと、配慮してほしいことを書き込めます。(下記の記入例も参考にご活用ください)

<記入例>

○身体障がいや発達障がいのある方

- ・耳が聞こえにくいので、ゆっくり(または手話か筆談で)話してください。
- ・パニックになった時は、静かな場所へ誘導してください。
- ・会話を理解するのが苦手です。わかりやすい言葉でゆっくり話してください。

○難病や持病をお持ちの方や妊娠初期の方など

- ・ペースメーカーを使用しています。
- ・妊娠中で、具合が悪くなることがあります。

○高齢の方など

- ・認知症があります。一人でいたり、道に迷っていたら、下記の電話番号に連絡してください。(家族携帯：***-****-****)

何を書いていいかわからない場合は、記入例や市販のラベルシールに印刷して使えるサンプルデータを県のホームページに掲載していますので、ご活用ください。

熊本県 ヘルプカード

検索

<問い合わせ先>

熊本県健康福祉部 健康福祉政策課 地域支え合い支援室
TEL:096-333-2202 FAX:096-384-9870